

JAバンク岩手 ちょきんぎょカップ 第31回岩手県少年サッカー新人大会 開催要項

1. 主催 (公社) 岩手県サッカー協会 岩手県スポーツ少年団 テレビ岩手
2. 後援 岩手県教育委員会 (公財) 岩手県体育協会 盛岡市 矢巾町 矢巾町教育委員会
雫石町 雫石町教育委員会 盛岡市スポーツ少年団 矢巾町スポーツ少年団
雫石町スポーツ少年団 JA 全農いわて (株) モルテン (以上予定)
3. 協賛 JAバンク岩手
4. 主管 (公社) 岩手県サッカー協会 4 種委員会 盛岡市サッカー協会 4 種委員会
5. 会期 平成 25 年 9 月 28 日 (金) 午前 9 時 30 分～ 開会式・1 次ラウンドリーグ戦
29 日 (日) 午前 10 時 00 分～ 1 次ラウンドリーグ戦
10 月 5 日 (土) 午前 10 時 00 分～ 決勝トーナメント
6 日 (日) 午前 9 時 30 分～ 準決勝・3 位決定戦・決勝
6. 会場 岩手県営運動公園サッカー場、盛岡南公園多目的広場、綱取 SS、本宮小学校、
北松園小学校、青山小学校、太田東小学校、渋民小学校、渋民運動公園陸上競技場、
雫石町総合運動公園陸上競技場、矢巾東小学校、岩手県フットボールセンター
7. 参加資格 下記の事項を満たすチームであること。
(1) (公社) 岩手県サッカー協会と岩手県スポーツ少年団に加盟登録したチームであること。
(2) 上記チームに所属し (公財) 日本サッカー協会発行の登録選手証を有する小学 5 年生以下
の選手で構成するチームであること。
(3) スポーツ安全協会傷害保険に加入していること。
8. 参加チーム数 7 の参加資格を満たし、所定の手続きを完了した全チームとする。
9. 選手エントリー (1) 1 チーム 20 名以内とする。
(2) エントリー選手の変更 (入替) は 3 名を上限に、変更 (追加) は 20 名の枠内まで認め
る。なお、手続きの期間は参加申込書提出から監督会議までの間とする。
10. 組合せ抽選 未定
11. 開会式 (1) 開会式は 9 月 28 日 (土) 午前 9 時 30 分より、岩手県営運動公園サッカー場で行う。
(2) 当日は午前 9 時までに受付を済ませること。
(3) 選手は午前 9 時 15 分にユニフォームを着用し団旗を持って整列すること。
(4) 開会式を欠席したチームは原則として失格とする。
12. 監督会議及び審判打合せ (1) 監督会議を各会場で行う。
(2) 帯同審判員の打合せを各試合会場で行うので必ず出席すること。
13. サッカークラス 10 月 6 日 (日) 決勝戦終了後参加希望チームから 2 名が参加して行う。
14. 閉会式 10 月 6 日 (日) サッカー教室終了後岩手県フットボールセンターで行う。
15. 表彰 (1) 優勝、準優勝、第 3 位及び第 4 位のチームには (公社) 岩手県サッカー協会から賞状
を授与する。
(2) 協賛社表彰として優勝・準優勝のチームにはカップ、第 3 位・第 4 位のチームには盾
並びにそれぞれ副賞を贈呈する。
(3) 同じく協賛社表彰としてフェアプレー賞のチームにはトロフィ及び副賞を贈呈する。
(4) 優勝チームの選手にはテレビ岩手から優勝メダルを授与する。
16. 競技方法 (1) 出場全チームを 16 グループに分け 1 次ラウンド (各グループ毎に総当りのリーグ戦)
を行い、各グループ上位 2 チームが決勝トーナメントに進出する。
(2) 1 次ラウンドにおける順位の決定方法は、勝利 3 点、引分 1 点・敗戦 0 点の勝点によ
り、勝点の多い順に決定する。なお、勝点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位
を決定する。
① 全試合の得失点差 (総得点 - 総失点)
② 全試合の総得点
③ 当該チーム同士の対戦成績 (勝敗)
④ ①～③ の全項目において同一の場合は、当該チーム同士による PK 戦で決定する。
(3) 試合時間は 30 分 (15 分ハーフ) とし、ハーフタイムのインターバルは 5 分とする。

規定の競技時間内に勝敗が決定しない場合は 1 次ラウンドにおいては引き分けとする。決勝トーナメントにおいては、準々決勝までは延長戦を行わずPK方式により次回戦への進出チームを決定する。準決勝は 10 分（5 分ハーフ）の延長戦を行い、勝敗が決定しない場合はPK方式により勝者を決定する。決勝戦は 10 分（5 分ハーフ）の延長戦を行い、勝敗が決定しない場合は 10 分（5 分ハーフ）の再延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により優勝チームを決定する。なお、延長・再延長戦に入るまでのインターバルは 1 分とする。

17. 競技規則 8 人制サッカールール（財団法人日本サッカー協会 2009 年 10 月 31 日発行）を準用する。但し、以下の項目については本大会用として大会規則を定める。

- (1) 競技者の数：8 人（うち 1 人は GK）
- (2) 交代できる数：選手エントリ 20 名以内のうちから先発 8 人を除いた 12 名以内。
1 度交代で退いた選手は、交代により何度でも出場が可能とする。
- (3) 交代の手続：①交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールド外に出る。
②交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
③交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
④交代について、主審、補助審判の承認を得る必要はない。
- (4) ベンチに入ることができる人数：15 名以内（指導者 3 名、選手 12 名）
- (5) 審判員：主審 1 名、副審 2 名、第 4 審判 1 名とし、予選リーグ及び決勝トーナメント 1 回戦までは帯同審判が行う。決勝トーナメント 2 回戦以降は審判部が担当する。
- (6) テクニカルエリア：設置する。
- (7) アディショナルタイムの表示：実施しない。
- (8) ファウルと不正行為
 - (A) 警告・退場：通常の競技規則に準ずる。
 - (B) 退場：当該チームは交代要員から競技者を補充することができる。
 - (C) 大会期間中、警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
 - (D) 本大会において退場を命じられた選手は次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律フェアプレー委員会で決定する。
- (9) 競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許可される指導者の数：2 名以内
- (10) 登録選手証・監督証：本大会に参加する選手・監督は、（財）日本サッカー協会の発行した登録選手証・監督証を持参すること。
- (11) 競技場
 - ・ピッチサイズ：縦 68m×横 50mを標準とする。
 - ・ゴールエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に 4m、その地点からゴールラインに直角 4m
 - ・ペナルティエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に 12m、その地点からゴールラインに直角 12m
 - ・センタークル：半径 7m
 - ・ペナルティマーク：8m
 - ・ペナルティーク：半径 7mの半円弧
 - ・フリーキック時の壁との距離：7m
- (12) ゴール：5m×2.15m（少年用サッカーゴール）を使用する。
- (13) ボール：4 号球
- (14) コーナーキック：ボールがインプレーになるまで相手競技者は 7 メートル以上離れる。

18. ユニフォーム・試合球

- (1) ユニフォームは、参加申込時に登録したユニフォームを着用すること。ただし、チームのユニフォーム（ゴールキーパーのユニフォームを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。また、チームは試合会場に正・副 2 組のユニフォームを持参しなければならない。
- (2) ユニフォームの前面にはチーム名（またはチームエンブレム）及び選手番号を表示すること。
- (3) その他の事項については（公財）日本サッカー協会ユニフォーム規定に則る。
- (4) 試合球は主催者が用意する。

19. 審判割当 組合せ抽選の後、各チーム宛通知する。

20. 申込方法 9月13日(金)迄に各地区事務局まで申込むこと。
申込方法は所定の大会参加申込書に必要事項を入力後メール送信すること。
21. 参加料 各チームは9月13日(金)までに、参加料として5,000円を次の口座宛送金すること。
岩手銀行青山町支店 普通預金口座 2013058 (公社)岩手県サッカー協会
22. その他 (1)チームは、試合開始予定時刻30分前に、正副のFP・GKのユニフォーム、メンバー表及び選手証を大会本部に持参し、チェックを受けること。
(2)大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
(3)本開催要項に規定されていない事項については、大会実行委員会において協議の上決定し、各チームに通知する。
(4)上位3チームは、コカ・コーラ杯争奪宮城県サッカースポーツ少年団フェスティバルに推薦する。
(5)上位8チームはJA全農杯チビリンピック小学生8人制サッカー大会岩手県予選会に出場できる。

~~~~~ 大会事務局 ~~~~~  
(公社)岩手県サッカー協会 4種委員会  
事務局 千田 俊和  
TEL 019-681-8010 FAX 019-681-8012